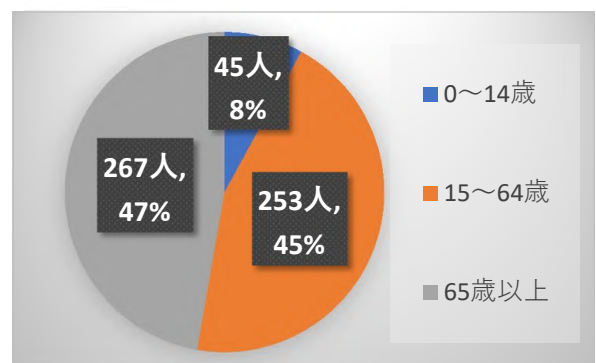


沖縄県宮古島市 池間地区 ～島おこしに取り組む島人防災～



池間島の紹介

- 宮古島から北西1.7キロに位置する
離島市に属する小離島
(周囲約10km 面積2.8km²)
- 古くから**漁業**が盛んで昭和30年代までは鰹漁が有名。現在は、宮古島中心市街地へ橋を渡り働く者が多い
- 北東海域には大規模なサンゴ礁（八重干瀬）が広がり、海岸線は、釣りやダイビング・シュノーケリングのポイントとして**観光客・遊泳者が多く訪れる**
- 27年前に宮古島との架橋 **池間大橋**がかかり生活の利便性が向上するも**過疎高齢化**が進行中
(人口565人 高齢化率47%)

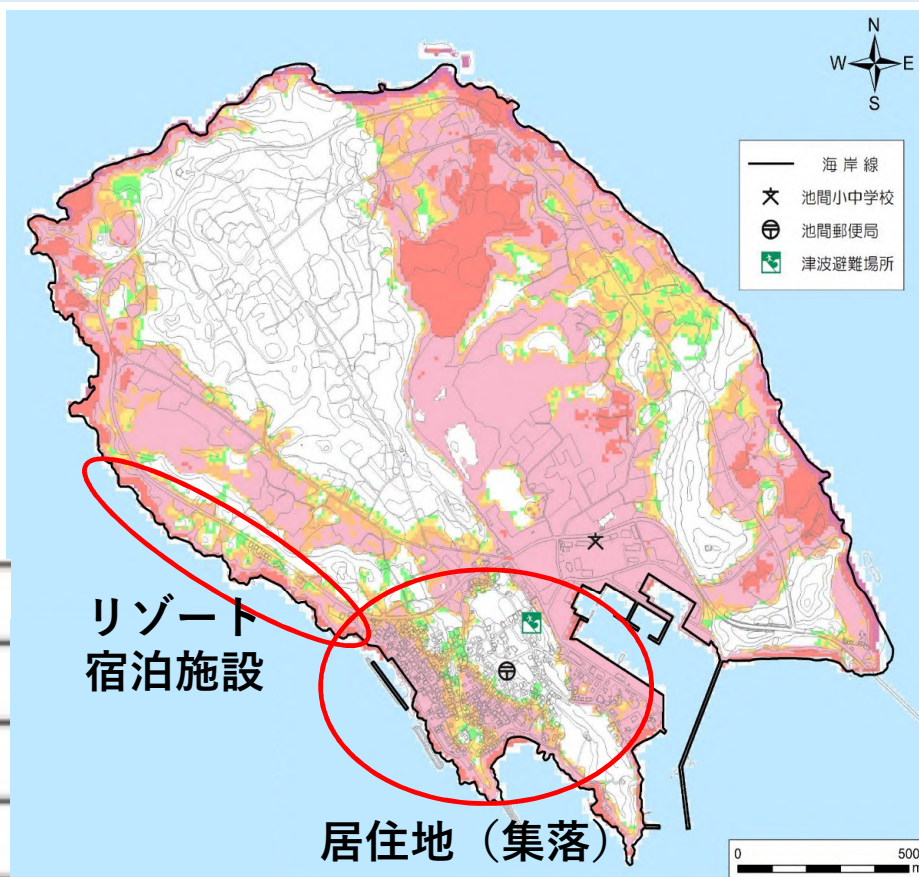


池間島の災害リスク・課題

<災害リスク>

- 居住エリアの大半で
～5mの浸水が予測されている
- 島内は標高が低く、高いところが少ない
- 明和の大津波から200年経過

	2.0m 以上 5.0m未満
	1.0m 以上 2.0m未満
	0.3m 以上 1.0m未満
	0.01m 以上 0.3m未満



池間地区のこれまでの活動

◆ 地区防災計画作成の取組主体→池間自治会

<7月14日、第一回防災計画づくり>

- 鍵屋先生の講演内容共有し、「自分たちの命は自分たちの手で守れるように！」と島内の災害に対する不安・課題をすまだていだよりで募集、島おこしの会で聞き取りと情報収集、話し合いを重ね、島内の暮らしの防災マップ作成

いけま島おこしの会

- 池間自治会
- 池間漁業協同組合
- 池間学区老人クラブ
- 池間学区体育協会
- 池間幼小中学校PTA
- 池間島観光協会
- 池間地区消防団
- NPO法人いけま福祉支援センター
- ヤラブの木（コミュニティビジネス事業所）

- 在宅世帯
- 70歳以上のみ世帯
- 危 倒壊危険性の高い家屋
- ◎ 独居高齢者世帯
- 要介護・要援護者のみ世帯
- 要介護・要援護者がいる世帯
- 乳・幼・小・中学生がいる世帯
- × 空き家

池間地区のこれまでの活動

<9月1日、池間島防災訓練>

- ・津波時の避難場所である池間地区防災センターまでの避難訓練を実施（島民37名が参加）



<9月4日、第二回目の計画づくり予定は台風13号の為中止 …島の声収集継続>



池間地区のこれまでの活動

<7月14日、第二回防災計画づくり ワークショップ>

①【避難の自分ルール検討】

②【島のみんなで助かるための検討】

- ・『自分の命が大切』その上で「身近な人を助ける」為に、『昼と夜のルールづくり』が必要！

③【自分も要配慮者も助かるために】

- ・（学校が低くて危ない）子ども達が日常的に身近な防災センターの必要性
- ・（狭小な集落に要援護者が多く人口が少ない）⇒島の津波教訓「海を見るな、嶺に逃げろ」の活用、少しでも高い嶺へ自助互助での避難、防災センターにたどり着くための方法や車での避難の必要性

➡ルールづくりをしたものを、各家庭・道に

避難ルートを掲示配布の必要性



今後の予定

◆ 1月12日（日）次回ワークショップ

要配慮者の避難に向けて具体的な対策を考える

◆ 1月以降 地区防災計画骨子のとりまとめ

